

町政の発展に向けて



中泊町議会議長
沖崎 勲



町の子どもたち「町民大運動会」



町の子どもたち「冬まつり」

節目の十年を迎えて



中泊町長
小野 俊逸

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望と誓いを胸に新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

■合併十年の節目を迎えて

月日が流れるのも早いもので、中泊町は本年三月で合併十年の節目を迎えます。

当初心配されていた飛び地合併も電算システムの統合や地域連絡バスの運行、戸別受信型防災無線の整備、交流型イベント等の開催により一体感を阻害するような要因もあまりなく、振り返れば大過なく無事に行政運営を推進することができました。これも偏に町民の皆様のご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

■課題への対策として

まだまだ課題は山積しておりますが、合併当初の予測を遙かに超える過疎化、少子高齢化の進展は引き続きの大きな課題として対策を講じていかなければなりません。

少子化対策の一つとして、昨年十二月議会には子育て支援策となる「保育料無料化」や「中学生までの医療費無

料無料化」や「中学生までの医療費無料化」を講じていかなければなりません。

また、日頃より町議会に對しまして温かいご理解と格別なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

■8月の豪雨による被害

昨年の日本は、台風や豪雨、土砂崩れなど多くの自然災害に見舞われました。当町においても8月5日から6日の豪雨により宮野沢川の堤防が決壊するなど田畑等に大きな被害を受けました。被害に遭われた皆様には、心からお見舞いを申し上げますとともに、本年が天候に恵まれ平穏な年となりますことを願うばかりです。

■町民の期待と信頼に応える

さて、我が国の経済は、積極的な金融・財政政策への転換などを柱とする「アベノミクス」により国内景気は緩やかに着実に回復していると言われてはいますが、その経済対策も地方には恩恵が薄く、依然として厳しい状況が続いています。

いまこそ確固たる信念のもとに財政、金融面での政策を強固なものにし、生活レベルで景気回復が実感できるよう

料化」を町議会の皆様のご賛同をいただき、本年四月から実施する運びとなりました。

また、全国的にも米価の暴落や原油の高騰など、農林水産業を営む生産者は存亡の危機にあり、国の地方創生施策を期待すると共に、特色があり付加価値をつけた商品開発や販売活動に對し、今後も積極的に支援して参りたいと考えております。

合併以来、私も町では幸いなことに人命が奪われるような災害は発生しておりませんが、昨年お盆前の八月上旬には集中豪雨による土砂災害、水害が発生し、一部の農家の皆様が大被害を受けました。

速やかに対策を講じ、当町では昨年十月に見舞金を給付させて頂きました。が、今後は河川よう壁の高上げも実施して参りたいと考えておりますので、ご理解くださるようお願い致します。

■ご活躍に期待

昨年の大きな話題と言えば、何と申しましても衆議院議員選挙で地元当町から国会議員が誕生いたしました。どうか地元の声を国会へ届けていただきたいと思います。

にすることが望まれています。

日々めまぐるしく変化する国内外の諸情勢により、当町を取り巻くさまざまな情勢も刻々と変化しておりますが、このようなときこそ、町当局と町議会が共に軸足をしっかりと定め、進むべき方向を見据えていかなければならぬと思っています。

地方分権改革が進展し、まさに地方の時代となりつつある今、議会の果たすべき役割もますます重要となっております。議会として、これからも町政を取り巻く状況の変化を的確にとらえ町民の皆様への期待と信頼に応えるため、議員一人一人がさらに自己研鑽に努めていく所存です。

■町政の発展に向けて

また、本年は町村合併10周年という節目を迎えます。

本年をさらなる前進の年と位置付け、町民福祉の向上と地域の活性化、さらには町政発展に向け、一段の努力を傾注して参る所存でありますので、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多い一年でありますよう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

さらにもう一つ嬉しい話題がありました。皆様もご承知のとおり阿武咲関の新十両昇進であります。

昭和以来、十人目のスピード出世を果たし、入門以来十一場所連続での勝ち越しは、大物力士を期待させる活躍ぶりでありました。

昨年末に開催いたしました「阿武咲関の十両昇進記念祝賀会」には、町内外から多くの皆様のご来場を賜り厚く御礼申し上げます。

どうか今後とも地元出身の宝富士関、阿武咲関、両関取を応援してください。ようお願いします。

■住みよい町を目指して

昨年暮れには町議会議員選挙が行われました。新たに選出された町議会の皆様のご協力を仰ぎながら、「明るく、活力ある、住みよい中泊町を目指して」誠心誠意邁進していく所存でありますので、今後とも町民の皆様には、尚一層のご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

平成二十七年は町民の皆様が更に飛躍する年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶と致します。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

中泊町教育委員会委員長 馬場百合子
中泊町教育委員会教育長 加藤久宜
中泊町選挙管理委員会委員長 田中彰一
中泊町代表監査委員 葛西昭文

中泊町固定資産評価委員会 阿部鐵雄
中泊町審査委員 松館和弘
中泊町農業委員会会長 長利
中泊町消防団団長 長利